

スーパーゾル クセノンピンスポット
500SR 型
取扱説明書

目次

	ページ
1. 特徴	1
2. 安全にお使いいただくために	2
警告	2
注意	3
3. 本体表示銘板と表示内容	6
4. 機器構成	7
5. 各部の名称	8
(1) 灯体 (XPS-500SR)	8
(2) 灯体内部	9
6. 灯体のセッティング	10
(1) 設置場所	10
(2) 箱を開ける	10
【灯体の箱を開ける】	10
【スタンドの箱を開ける】	10
(3) スタンドの組立	10
(4) 折り畳みスタンド (STM-Xの場合)	11
(a) 使用する場合	11
(b) 折り畳む場合	11
(5) 灯体とスタンドの組立	11
(6) ランプの取付	12
(7) カラーチェンジャの取付	13
7. ランプ点灯	13
8. 光学調整	14
(1) ランプ調整	14
(2) リフレクタ調整	14
(3) アーク安定調整	14
(4) フォーカス調整	14
9. 各部の操作方法	15
(1) 灯体を動かす	15
(a) 灯体を左右に動かす場合	15
(b) 灯体を上下に動かす場合	15
(c) 灯体のバランスを調整する場合	15
(2) アイリスシャッタ (円の大きさを変える)	16
(3) カッタ (光をカットする)	16
(4) ズーム調整 (照射円の大きさを調整する)	16
(5) カラーチェンジャ	17
10. 終了	17
11. メンテナンス	18
(1) レンズ及びリフレクタの清掃	18
(2) ランプの交換	18
(3) ランプ接続の点検	20
(4) アイリスシャッタの交換	21
(5) カラーチェンジャのカラーフィルタ (別途) の交換	21
12. 故障診断	22
13. 日常点検項目と修理依頼	23
総合配線系統図	25
外観寸法図 (XPS-500SR)	25
灯体内部配線系統図	26
転倒防止ワイヤ取付支持軸の取付方法 (オプション)	26
14. 主な仕様	27

1. 特徴

- ・ 高効率

ピンスポット専用開発したショートアーククセノンランプUXL-500PRを採用し、高効率となりました。

- ・ 省エネルギー

灯体に高効率・小型軽量なスイッチング整流器を組み込み、高効率クセノンランプとあわせ省エネルギー化されました。

- ・ 軽量小型化

整流器内蔵でわずか2.5kgと非常に軽量となり、使用場所をとらず、持ち運びが簡単で取扱も簡単です。

- ・ 操作性の向上

理想的な重量バランス設計（灯体バランス軸の移動）により、バランスウェートを追加せずにバランス調整することができ、移動性も向上しました。

- ・ 安全性の配慮

灯体の本体ドア開閉セーフティスイッチを取付け、安全にお使いいただくための配慮がされています。

- ・ オプション

オプションとして、移動用折り畳みスタンド、灯体の転倒防止ワイヤー取付支持金具などを準備しています。

2. 安全にお使いいただくために


警告

- 
 ● 演出空間用の器具です。演出空間の用途以外には、使用しないでください。一般用照明器具として使用する製品ではありません。
- 
 ● 高電圧を発生する器具のため、弊社指定の使用条件で使用してください。使用条件を厳守されないと、感電・火災の原因となります。
- 
 ● 器具の本体重量に見合ったスタンド（取付金具）を使用してください。スタンド（取付金具）の選定を間違えると落下し、物的損害・けがの原因となります。
- 
 ● 器具の取付・設置には、可燃物と器具周辺面（照射方向を除く）との最小距離を本体表示及び取扱説明書に従って十分な距離をとって、取付けてください。指定距離より近すぎると、火災の原因となります。
- 
 ● 集光形照明器具と被照射面の距離は、本体表示及び取扱説明書に従って十分な距離をとってください。指定距離より近すぎると、被照射物の火災の原因となります。
- 
 ● 器具の使用角度に制限があります。本体表示及び取扱説明書に従って正しく使用してください。使用角度範囲を超えると、器具の破損、ランプの破裂の原因となります。
- 
 ● 器具の取付・設置時は、電源コードを器具本体に接触しないように取付けてください。接触していると火災の原因となります。
- 
 ● 器具の点灯中及び消灯直後は、本体周辺を素手で触れないでください。本体周辺が高温のため、やけどの原因となります。
- 
 ● カラーチェンジャ取付枠（フィルタホルダ枠）の押さえ金具を確実にとめてください。押さえ金具を確実にとめないカラーチェンジャ（フィルタホルダ）が落下し、物的損害・けがの原因となります。
- 
 ● カラーチェンジャ及びフィルタホルダは、適合品を使用してください。カラーチェンジャ及びフィルタホルダの破損・変形したものを使用すると落下し、物的損害・けがの原因となります。
- 
 ● 器具を分解したり改造しないでください。故障・感電・火災の原因となります。
- 
 ● 煙がでたり、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 
 ● 異常の時は、すぐに電源を切り、異常状態がおさまったことを確認してから原因を究明してください。容易に原因の究明ができない場合は、弊社に修理依頼をしてください。

 **注 意****1. 使用環境・使用条件について**


- この器具は屋内用です。屋外で使用しないでください。
屋外で使用すると、感電・火災の原因となることがあります。
- この器具は最高周囲温度以下で使用してください。
破損・変形・火災とランプの破裂の原因となることがあります。
- 湿気や水気のあるところで使用しないでください。
感電・火災の原因となることがあります。
- この器具は許容周囲温度内で使用してください。
ランプの不点灯や破損の原因となることがあります。
- 不安定な場所や燃えやすいものの近くで使用しないでください。
倒れたり、落ちたりして、火災・けがの原因となります。
- ランプは、指定されたランプを使用してください。
指定以外（適合しない）のランプを使用しますと、器具の破損・ランプの破裂の原因となります。
- この器具は紫外線を放射しますので、長時間にわたり人体にあびないように注意してください。

2. 取付・設置について

- 器具の取付・設置前に必ず取扱説明書または注意書を良くお読みください。
また、お読みいただいた後は大切に保管し、必要な時に活用ください。
- 器具の取付・設置は、「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が行ってください。
未熟者だけでの対応は間違いの原因となるおそれがあります。
- 据付施工は、電気工事士などの熟練者（専門家）が行ってください。
未熟者だけでの対応は間違いの原因となるおそれがあります。
- 器具の取付・設置に方向性があります。本体表示及び取扱説明書に従って正しく取付けてください。
器具が転倒・落下し、物的損害・けがの原因となります。
- カラーチェンジャ取付枠にカラーチェンジャ等を装着する場合は、カラーチェンジャ取付枠の許容重量に見合ったカラーチェンジャ等を使用してください。
器具本体の破損、カラーチェンジャ等の落下によって、物的損害・けがの原因になります。
- 器具本体はアース接続（D種接地）してください。
アース接続をしないと感電・故障の原因となることがあります。

3. 使用前の準備について

- 器具の使用前に必ず取扱説明書または注意書をよくお読みください。
また、お読みいただいた後は大切に保管し、必要なときに活用ください。
- 器具の使用前の準備は、「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が行ってください。
未熟者だけでの対応は間違いの原因となるおそれがあります。
- 電源接続は、取扱説明書に従って確実に行ってください。
接続が不完全な場合は、接触不良により火災の原因となります。
- 器具内部の輸送用緩衝材などを取り外して使用してください。
残材があった場合は、器具の破損・火災の原因となります。

 注 意


- ランプの取扱いは、ランプの取扱説明書または注意書をよくお読みください。
また、お読みいただいた後は大切に保管し、必要なときに活用ください。
- ランプの装着は、ランプチャック及び高圧リード線端子口に確実に装着してください。
確実に装着されないとランプ・ランプチャック、スタータの破損の原因となります。

4. 使用方法について

- 器具を取扱う場合は、「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が行ってください。
未熟者だけでの対応は間違いの原因となるおそれがあります。
- 器具の取付に方向性があります。本体表示及び取扱説明書に従って正しく取付てください。
指定以外の取付を行うと、本体の破損や火災・けがの原因となることがあります。
- 器具の取付には、器具本体の転倒・落下防止を取扱説明書に従って正しく取付てください。
確実に取付けないと取付金具等の破損により器具が落下し、物的損害・けがの原因となります。
- 器具本体はアース接続（D種接地）してください。
アース接続しないと感電・故障の原因となることがあります。
- カラーチェンジャ取付枠にカラーチェンジャ等を装着する場合は、カラーチェンジャ取付枠の許容重量に見合ったカラーチェンジャ等を使用してください。
器具本体の破損、カラーチェンジャ等の落下によって、物的損害・けがの原因となります。
- 器具の安全シールド（レンズ、ガラス等）を取り外して使用しないでください。
ランプの破裂などにより破片等が落下し、火災・けがの原因となります。
- 紙フィルタホルダは、適合品を使用し位置ずれに注意してください。
位置ずれがあると火災の原因となります。
- 地震などの天災の後、再使用前に「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が、点検を行ってください。
未熟者だけでの対応は間違いの原因となるおそれがあります。

5. 保守点検について

- 器具は、日常点検を実施してください。点検の結果、取扱説明書に記載されている基準をはずれている場合は、取扱説明書に基づき処置してください。
- 器具の点検（整備）は、「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が行ってください。
未熟者だけでの対応は間違いの原因となるおそれがあります。
- ランプ交換、部品交換、清掃等は、必ず電源を切ってください。
電源を切らないと感電することがあります。
- 電源コード、接続器は日常点検し、点検の結果、取扱説明書に記載されている基準をはずれている場合は、取扱説明書に基づき処置をしてください。
感電・火災の原因となることがあります。
- 冷却ファンは、埃などでふさがっていないか日常点検し、清掃してください。
器具の故障・火災の原因となります。
- 安全シールドに亀裂がないか日常点検し、点検の結果、取扱説明書に記載されている基準をはずれている場合は、取扱説明書に基づき処置をしてください。
ランプの破裂などにより破片が落下し、火災・けがの原因となります。

 注 意

- ランプチャック、リフレクタは点検し、点検の結果、取扱説明書に記載されている基準をはずれている場合は、取扱説明書に基づき処置をしてください。
感電・故障の原因となることがあります。
- ランプは点検し、点検の結果、取扱説明書に記載されている基準をはずれている場合は、ランプの寿命です。取扱説明書に従いランプを交換してください。
ランプの破裂、スタータ・整流器の故障、感電の原因となります。
- レンズの清掃は、レンズに傷をつけないように取扱説明書に従って実施してください。
レンズの破損・けがの原因となります。
- 器具のネジ類は、振動等で緩む場合があります。取扱説明書に基づき処置してください。
故障、落下による物的侵害・けがの原因となります。
- 埃や紙吹雪が溜まったまま使用しないでください。
火災の原因となります。
- ランプの取扱いは、ランプの取扱説明書または注意書をよくお読みください。
また、お読みいただいた後は大切に保管し、必要なときに活用ください。
- ランプは、指定されたランプを使用してください。
指定以外（適合しない）のランプを使用すると、器具の破損・ランプの破裂の原因となります。
- ランプの装着は、ランプチャック及び高圧リード線端子口に確実に装着してください。
確実に装着されないとランプ・ランプチャック、スタータの破損の原因となります。
- 交換部品は、弊社指定の純正部品を使用し、取扱説明書に基づき確実に処置してください。
器具の機能劣化・故障・感電・火災の原因となります。
- 日常点検の他に弊社や専門家による定期点検を実施してください。
器具の機能劣化・故障・感電・火災の原因となります。

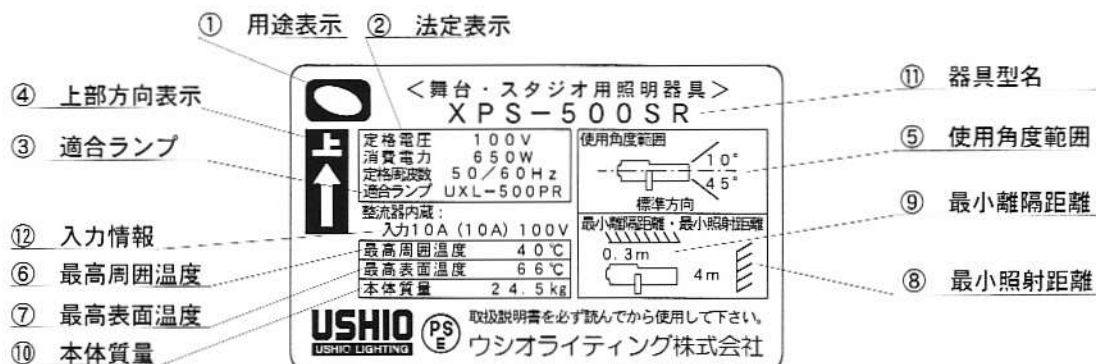
6. 保管時について

- 埃の多い場所や湿度が高い、結露しやすい環境に保管しないでください。
故障・絶縁不良の原因となります。
- 安全シールドに損傷を与えないように保管してください。
安全シールドの効力をなくす原因となります。
- 再使用するときは、点検を必ず行ってから使用してください。
感電・火災の原因となるおそれがあります。

3. 本体表示銘板と表示内容

照明器具の本体に下記の銘板を表示してあります。
取扱いの時には、必ず内容を確認のうえ、安全にご使用ください。

(1) 本体表示銘板



＜灯体＞



(2) 表示内容

- ①用途表示 : 「演出空間用照明器具」であることを表します。
演出空間の用途以外では使用しないでください。
- ②法定表示 : 電気用品安全法の規定による「製造事業者名」「定格電圧」「定格消費電力」
「定格周波数」等を表示しています。
- ③適合ランプ : 適合ランプを商品型名で表示しています。
- ④上部方向表示 : 照明器具の上方向を表示しています。必ず矢印の方向を上にして取付けてください。
- ⑤使用角度範囲 : 基準方向に対する使用角度の許容範囲を表示しています。
許容範囲内で使用してください。
- ⑥最高周囲温度 : 通常の使用状態で連続動作させてもよい最高周囲温度を表示しています。
- ⑦最高表面温度 : 使用角度範囲において連続点灯したときの外面温度の最高値を表示しています。
- ⑧最小照射距離 : 通常の間続点灯させたとき、被照射対象物（黒色ボード）の温度が90度に達する最小距離を表示しています。
- ⑨最小離隔距離 : 通常の間続点灯させたとき、可燃物（黒色ボード）の温度が90度に達する最小距離を表示しています。
- ⑩本体質量 : 付属品を含まない照明器具本体（ランプを含む）質量を表示しています。
- ⑪器具型名 : 型式名称を表示しています。
- ⑫入力情報 : 入力電流に基づく入力情報を定格電流、始動電流及び定格電圧を表示しています。
- ⑬耐転倒性能 : 耐転倒性能のクラスが、クラス1（床面の傾斜が6度で転倒しないもの）であることを示しています。

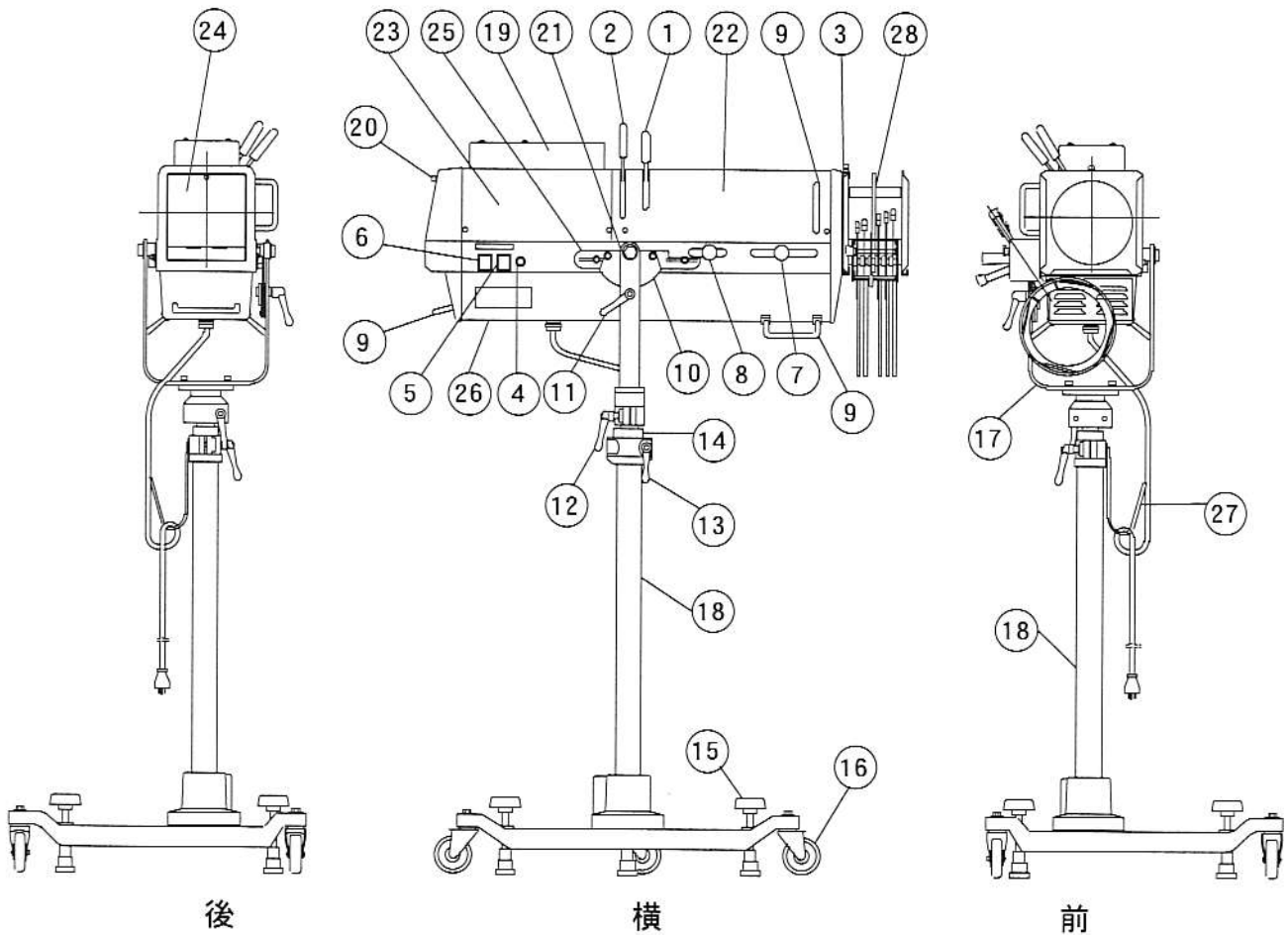
4. 機器構成

①灯体	XP S-500SR
②スタンド	STM-X3 (固定型) STM-X (折畳型) ※
③適合ランプ	U X L-500PR
④リフレクタ	X P M-5R
⑤カラーチェンジャ	X C C-6 X B-6"

※STM-X (折畳型) はオプションスタンドです。

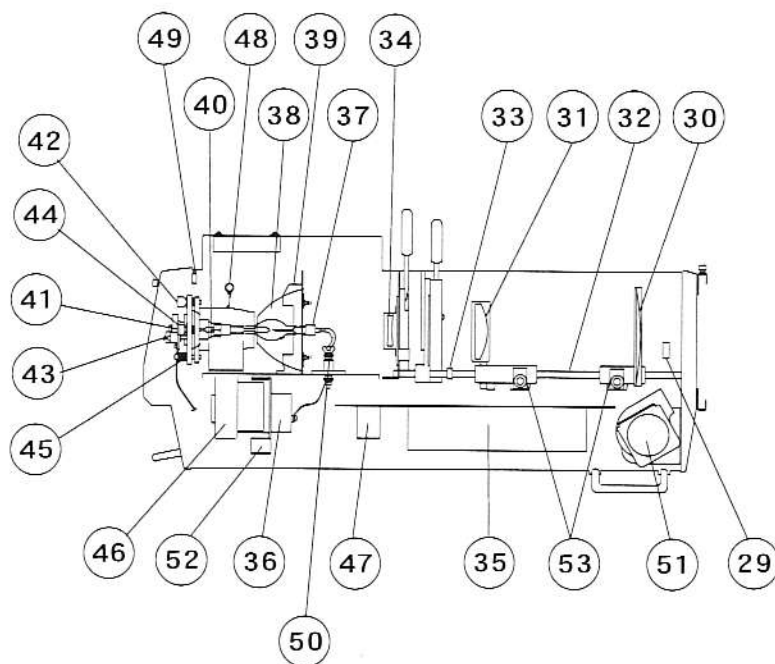
5. 各部の名称

(1) 灯体 (XPS-500SR)



NO	名 称	部 品 NO	NO	名 称	部 品 NO
1	アイリスシャッタ(XI-500)	500SR- 1	15	スタンド固定ツマミ	500SR-15
2	カッタ(XC-7P)	500SR- 2	16	キャスタ	500SR-16
3	カラーチェンジャ取付枠	500SR- 3	17	スタンドアーム	500SR-17
4	ヒューズホルダ	500SR- 4	18	スタンド	500SR-18
5	点灯スイッチ	500SR- 5	19	排気ファンモータ	500ST-19
6	本体電源スイッチ	500SR- 6	20	六角穴付ツマミ	500SR-20
7	ズーム調整ハンドル(前玉レンズ)	500SR- 7	21	アーム固定ボルト	500SR-21
8	焦点調整ハンドル(後玉レンズ)	500SR- 8	22	前カバー	500SR-22
9	操作用取手	500SR- 9	23	後カバー	500SR-23
10	舟形固定板	500SR-10	24	後ドア	500SR-24
11	本体上下固定用ハンドル	500SR-11	25	バランス調整板	500SR-25
12	本体左右固定用ハンドル	500SR-12	26	下カバー	500SR-26
13	パイプ固定用ハンドル	500SR-13	27	コード掛軸	500SR-27
14	落下防止用リング	500SR-14	28	カラーチェンジャ	500SR-28

(2) 灯体内部



NO	名 称	部 品 N O	NO	名 称	部 品 N O
29	カラーシート冷却 ファンモータスイッチ	500SR-29	41	ランプ左右調整ツマミ	500SR-41
30	ズームレンズ(前玉)	500SR-30	42	ランプ上下調整ツマミ	500SR-42
31	ズームレンズ(後玉)	500SR-31	43	ランプ前後調整ツマミ	500SR-43
32	ズームガイドシャフト	500SR-32	44	チャック締付レバー	500SR-44
33	ズームレンズ枠リミットリング	500SR-33	45	スプリング	500ST-45
34	集光レンズ(凹レンズ)	500SR-34	46	冷却ファン(B-230-85)	500SR-46
35	整流器(KSX-25MPX1)	500SR-35	47	電磁接触器	500SR-47
36	スタータアセンブリ(SS-25GMX)	500SR-36	48	アーク安定マグネット	500SR-48
37	ランプ(UXL-500PR)	500SR-37	49	ドアスイッチ	500SR-49
38	リフレクタ(XPM-5R)	500SR-38	50	ナット(一極ランプリード線固定)	500SR-50
39	リフレクタ固定枠	500SR-39	51	冷却ファン(B-230-85)フィルタ用	500SR-51
40	チャック	500SR-40	52	入力端子台	500SR-52
			53	ズームシャフト固定金具	500SR-53

6. 灯体のセッティング

(1) 設置場所

灯体は、周囲温度40℃以下の場所に設置してください。また、可燃物との間を0.3m以上離してください。灯体と被照射対象物との間を4m以上離してください。
火災に原因となります。

(2) 箱を開ける

【灯体の箱を開ける】

箱を灯体の設置場所に運んでください。
箱を開けると、灯体・カラーチェンジャ（箱の中に入っています）が入っています。
質量が24.5kgあります。落とさないよう注意して灯体を箱から取り出してください。

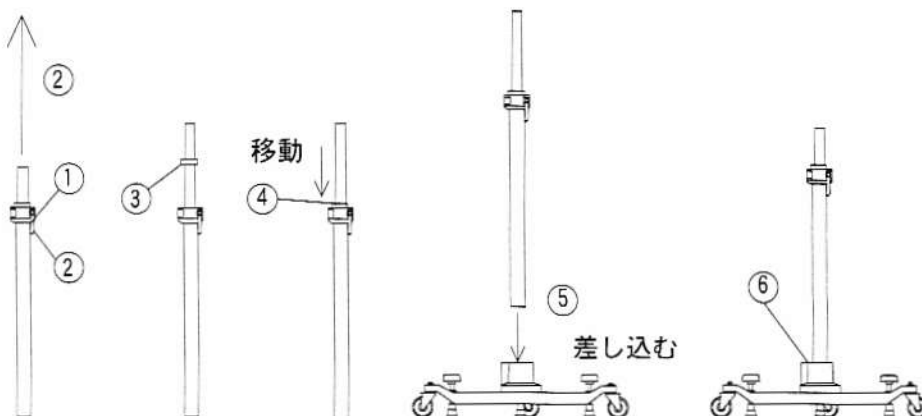
【スタンドの箱を開ける】

箱を灯体の設置場所に運んでください。
箱を開けると、スタンド・6mm（本体左右固定用ハンドル固定ビス、ハイブ固定用ハンドル固定ビス）六角レンチ、4mm（落下防止リング固定ビス）六角レンチが入っています。
質量が21kgあります。落とさないよう注意してスタンドを箱から取り出してください。

(3) スタンドの組立

- ① スタンドのパイプ固定用ハンドルをまわし(反時計方向)てください。
- ② スタンドのパイプを持ち上げ灯体を設置する高さにて、パイプ固定用ハンドルをまわし(時計方向)パイプを固定してください。
- ③ 落下防止リング固定ビスを付属の4mm六角レンチでゆるめてください。
- ④ 落下防止リングをパイプ最下部に移動させ、落下防止リング固定ビスを付属の4mm六角レンチでしっかり固定してください。
- ⑤ スタンドのパイプをスタンドへ差し込んでください。
- ⑥ パイプ締付けビスを付属の6mm六角レンチにてしっかり固定してください。

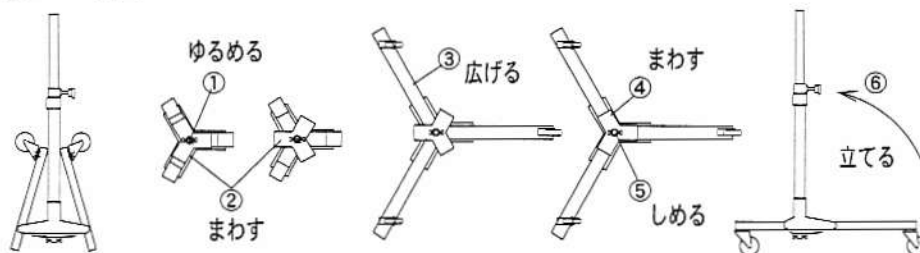
伸ばす



(4) 折り畳み型スタンド (STM-Xの場合)

スタンドを折り畳んで収納することができます。

(a) 使用する場合

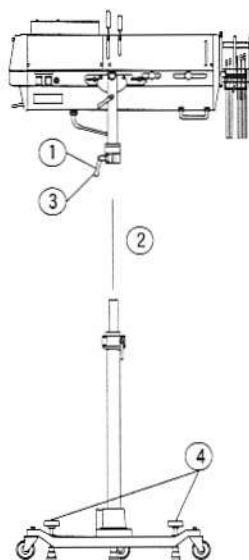


- ① スタンドの底のスタンド足固定ノブをまわし、スタンド足固定金具をゆるめてください。
- ② スタンド足固定金具をまわし、スタンド足が広げられるようにしてください。
- ③ スタンド足を広げてください。
- ④ スタンド足固定金具をまわし、スタンド足の根元を押さえ固定できるようにしてください。
- ⑤ スタンド足固定ノブをまわし、スタンド足の根元をしっかりと固定してください。
- ⑥ スタンドを立ててください。

(b) 折り畳む場合

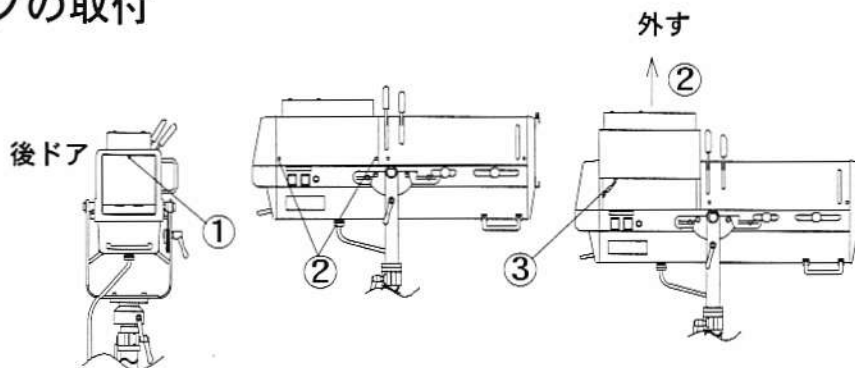
スタンドを使用する場合の逆の作業を行ってください。

(5) 灯体とスタンドの組立

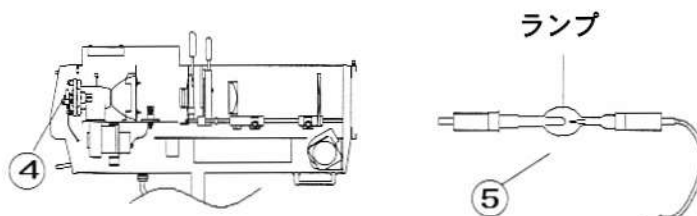


- ① 灯体の本体左右固定ハンドルをまわし、ゆるめてください。
- ② スタンドパイプをスタンドアームのハイブ受に差し込んでください。
- ③ 灯体の本体左右固定ハンドルをまわし、スタンドアームとスタンドを固定してください。
- ④ スタンド固定ツマミをまわし、スタンドの設置位置に固定してください。

(6) ランプの取付

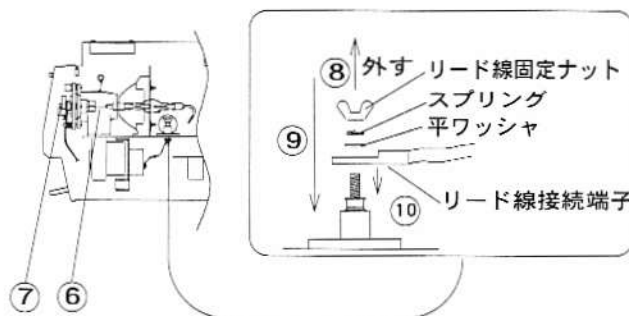


- ① 六角穴付ツマミをまわし後ドアを開けてください。
- ② 後カバー固定ビスをゆるめ後カバーを外してください。
- ③ 排気ファンのコネクタを外してください。



- ④ チャック締付レバーを反時計まわりにまわしてください。
- ⑤ ランプをケースから取り出してください。

注) 必ず乾いた布などを使用し、直接素手でランプに触れないでください。
万一触れた場合は、必ず無水アルコールにて触れた部分を拭いてください。

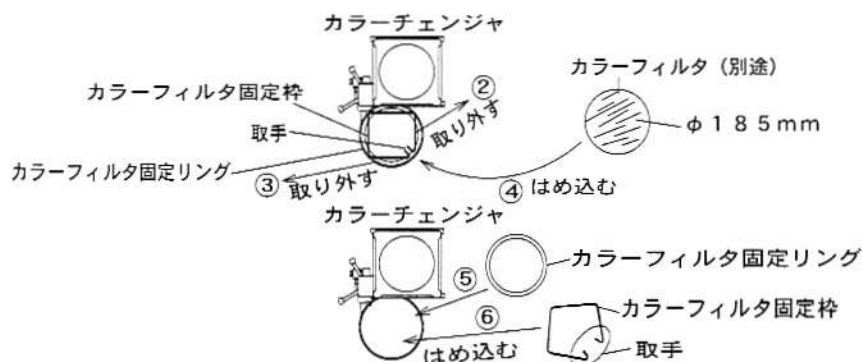


- ⑥ ランプの+側の口金を着脱チャックにしっかり差し込んでください。
- ⑦ チャック締付レバーを時計方向にまわしランプをしっかり固定してください。
- ⑧ リード線固定ナット、スプリングワッシャ、平ワッシャを取り外してください。
- ⑨ リード線接続端子を高圧リード線接続端子口にはめ込んでください。
- ⑩ スパナなどを使用し付属リード線固定ナット、スプリングワッシャ、平ワッシャを高圧リード線接続端子口にはめ込み、しっかり固定してください。

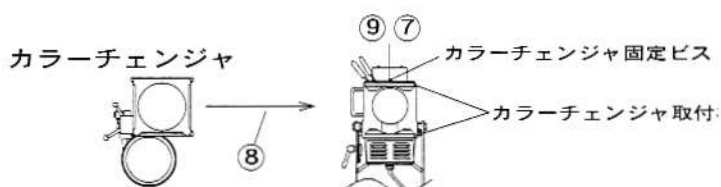
注) ・ランプのリード線接続端子を固定する際、ランプのリード線を灯体の金属面よりできるだけ遠ざけて固定してください。(遠ざけないと高圧リークによるランプ不点灯の原因となります。)
 ・ランプを素手で触らないでください。万一触れた場合は、必ず無水アルコールで触れた部分を拭いてください。
 ・ランプの+/-を確認した上でランプを取付けてください。
 +/-を逆に取付けたままでランプを点灯させると一瞬でランプが点灯不良になります。
 ・ランプのチャック締付、リード線接続端子がしっかり接続されていないと、接触不良が生じ接続部分が焼け、故障、火災の原因となります。

(7) カラーチェンジャの取付

- ① カラーチェンジャを梱包より取り出してください。



- ② カラーフィルタ固定枠の取手部をつまみ、カラーフィルタ固定枠を取り外してください。
- ③ カラーフィルタ固定リングを取り外してください。
- ④ 直径185mm (φ185mm) に切ったカラーフィルタ (別途) をカラーチェンジャにはめ込んでください。
- ⑤ カラーフィルタ固定リングをカラーチェンジャにはめ込んでください。
- ⑥ カラーフィルタの取手部をつまみ、カラーチェンジャにはめ込んでください。

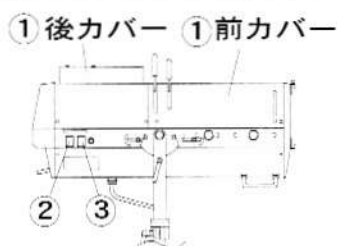


- ⑦ カラーチェンジャ固定ビスをまわし過ぎて外れない程度にまわしてください。
- ⑧ 灯体のカラーチェンジャ取付枠に差込んでください。
- ⑨ 灯体のカラーチェンジャ固定ビスをまわししっかり絞め込んでカラーチェンジャを固定してください。

注) カラーチェンジャ取付により、灯体の前後のバランスが変化します。
バランス調整が必要な場合は、【P-15(c) 灯体のバランスを調整する場合】を参照してください。

7. ランプ点灯

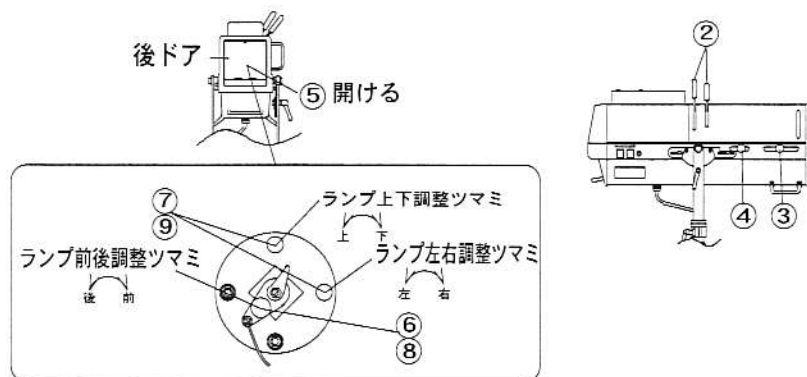
灯体のセッティングが全て完了したことを確認してください。



- ① 前カバー、後カバーがしっかり閉まっていることを確認してください。
- 注) 後カバーには、ドアスイッチ (安全スイッチ) が付いています。
確実に閉めないとランプが点灯できません。
- ② 本体の入力電源コネクタをAC100V電源コンセントに接続してください。
- ③ 本体電源スイッチがをONにしてください。(本体の冷却ファンが回ります。)
- ④ 点灯スイッチをONにしてください。パチと音がしてランプが点灯します。
- 注) ランプ点灯中は、前カバー、後カバーを開けないでください。

8. 光学調整

(1) ランプ調整



- ① 灯体のランプが点灯していることを確認してください。
- ② アイリスシャッター、カッタの各レバーを動かして全開にしてください。
- ③ ズームハンドルを動かして照射円を大き目に設定し、ズームハンドルをまわし固定してください。
- ④ 焦点調整ハンドルをまわし、照射円のピントを合わせてください。
- ⑤ 六角穴付ツマミをまわし、後ろドアを開けてください。
- ⑥ ランプ前後調整ツマミをまわし、照射円に明るい部分を作ってください。
- ⑦ ランプ上下調整ツマミ及びランプ左右調整ツマミをまわし、照射円の明るい部分を照射円の中心に移動させてください。
- ⑧ ランプ前後調整ツマミをまわし、照射円の明るい部分が全体に広がるように調整してください。
- ⑨ 明るい部分の中心がずれて広がった場合は、再度ランプ上下調整ツマミ及び左右調整ツマミをまわし、明るい部分の中心を照射円の中心に移動させてください。

(2) リフレクタの調整

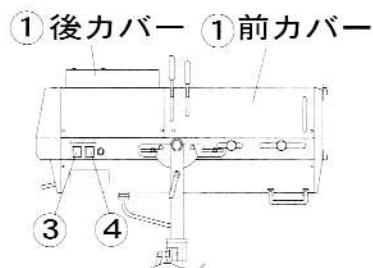
ランプ調整を行っても光の分布が極度に不均等な場合、照射円の明るさが極度に暗い場合は、リフレクタの調整が必要です、ご使用を控えて弊社へ調整依頼の問い合わせください。

(3) アーク安定調整

ランプの寿命ではないのに照射円の光が揺れた場合、ランプが点灯してもアークが揺れて立ち消える場合は、アーク安定調整が必要です、ご使用を控えて弊社へ調整依頼の問い合わせください。

(4) フォーカス調整

灯体のズーム調整を行った場合、投光距離が大幅に変化しピントがズレ場合は、照射円のピント調整が必要です。



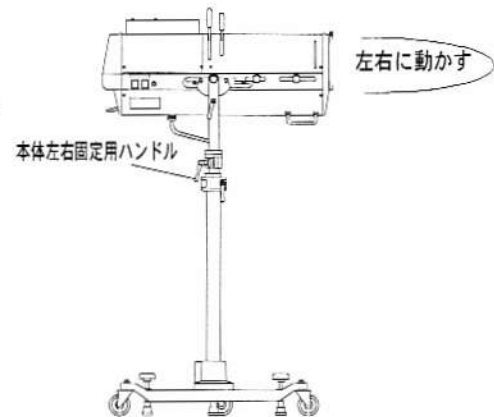
- ① アイリスシャッター、カッタの各操作レバーを動かして全開にしてください。
- ② 焦点調整ハンドルをゆるめ、前後に動かして照射円のピントを合わせてください。
- ③ 焦点調整ハンドルをしめて固定してください。

9. 各部の操作方法

(1) 灯体を動かす

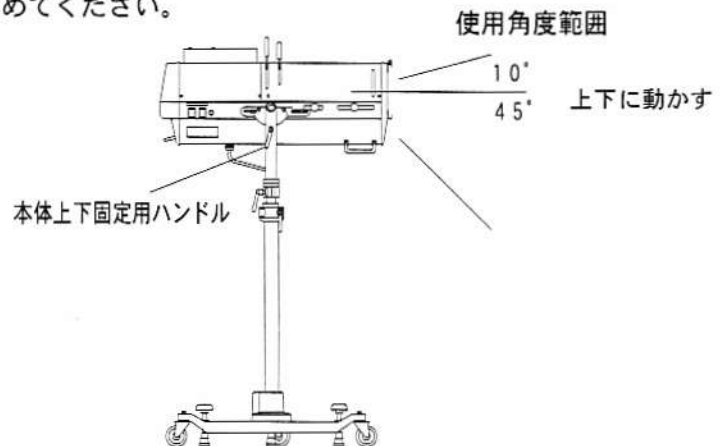
(a) 灯体を左右に動かす場合

本体左右固定用ハンドルをまわしゆるめてください。



(b) 灯体を上下に動かす場合

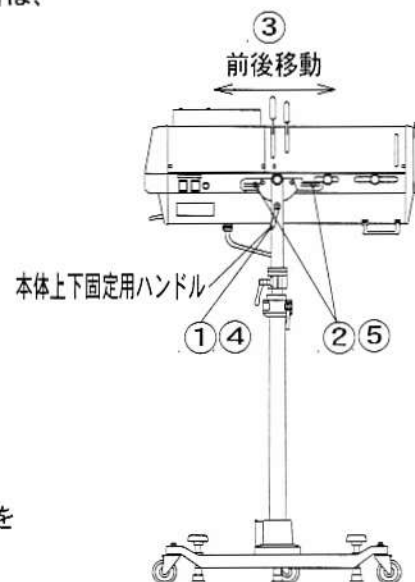
本体上下固定用ハンドルをまわしゆるめてください。



(c) 灯体のバランスを調整する場合

灯体を上下に動かす際、バランスが悪く動かしにくい場合は、灯体の前後バランスを調整する必要があります。灯体アームを中心に前後に動かしバランスを調整してください。

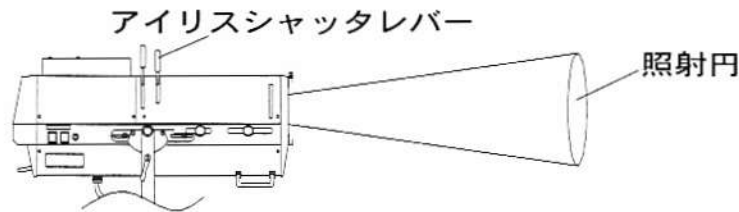
- ① 灯体を水平にし、本体上下固定用ハンドルを締付け固定してください。
- ② バランス調整ボルトをまわしゆるめてください。
- ③ 灯体をアーム中心に前後にさせてください。
- ④ 灯体の本体上下固定用ハンドルをゆるめ、上下バランスをチェックしてください。まだバランスが取れていない場合は、③、④を繰り返し行って調整してください。
- ⑤ バランス調整が完了したら、バランス調整用ボルトをしっかりと締め固定してください。



(2) アイリスシャッター (円の大きさを変える)

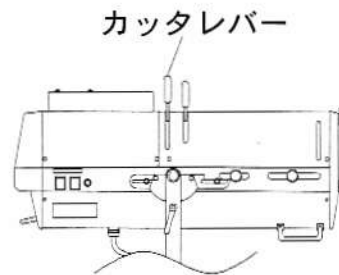
灯体のアイリスシャッターレバーを左右に動かすことにより、照射円の大きさを自由に変えることができます。

- 注) ランプ点灯中に長時間アイリスシャッターのみを閉じたままの状態であると、光の熱でアイリスシャッターの消耗が早まります。
アイリスシャッターを閉じた後早目にカッタを閉じ、アイリスシャッターに直接熱を掛けつづけないようにしてください。



(3) カッタ (光をカットする)

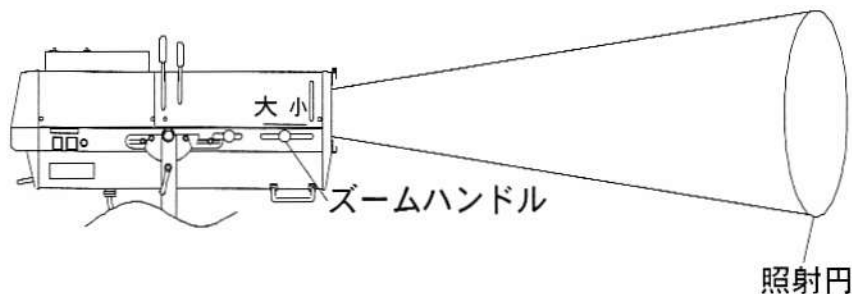
灯体のカッタレバーを左右に動かすことにより、光の照射/遮断を操作することができます。



(4) ズーム調整 (照射円の大きさを調整する)

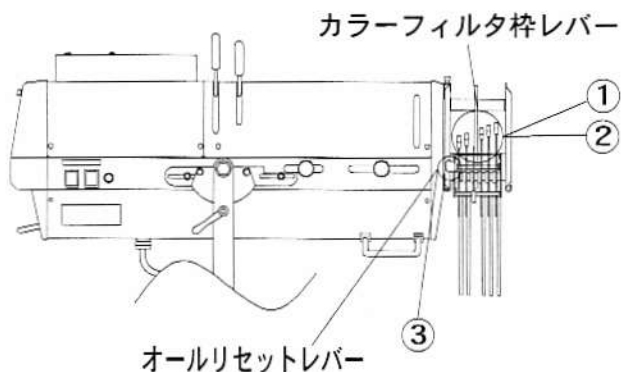
灯体のズームハンドルをまわし、ズームハンドルが自由に動かせる程度にゆるめてください。
灯体のズームハンドルを前～後に動かすことによって、照射円の小～大を調整することができます。

- 注) ズームハンドルの移動により、照射円のピントがズレてしまう場合は、P-18【(4) フォーカス調整】を参照してください。



(5) カラーチェンジャー

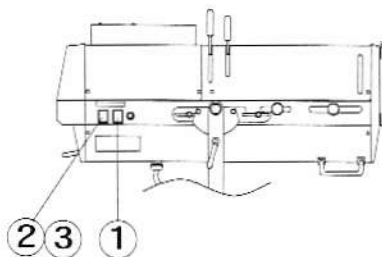
- ① カラーチェンジャー内のカラーフィルタ枠レバーを押し下げることにより、カラーフィルタが上に上がり光に色を付けることができます。
- ② 他のカラーフィルタ枠レバーを押し下げることにより、現在上がっているカラーフィルタ枠が下がり、押し下げたカラーフィルタが上がりカラーがチェンジされます。
- ③ 全てのカラーフィルタ枠を下げる場合は、オールリセットレバーを下に押ししてください。



10. 終了

以下の手順で使用終了の作業を行ってください。

- ① 点灯スイッチをOFF側を押しランプを消灯させてください。
- ② ランプ消灯後、ランプ冷却のため最低5分間冷却ファンを動作させてください。
注) 5分間本体電源スイッチをONにし続け、強制的にランプを冷却してください。
- ③ 本体電源スイッチをOFFにしてください。
注) 必ずランプ消灯後の最低5分間ランプ冷却を行った後に、本体電源スイッチをOFFにして ください。



11. メンテナンス

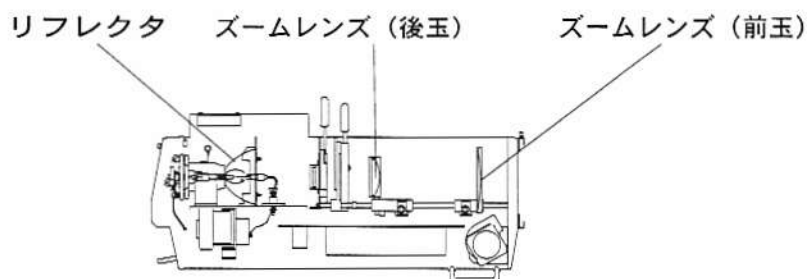
本製品を末永くご使用いただくために、以下の作業を行ってください。

注) 必ず灯体の本体電源スイッチをOFFにしてから行ってください。

(1) レンズ及びリフレクタの清掃

ズームレンズ（前玉）、ズームレンズ（後玉）、リフレクタを乾いた柔らかい布で拭いてください。

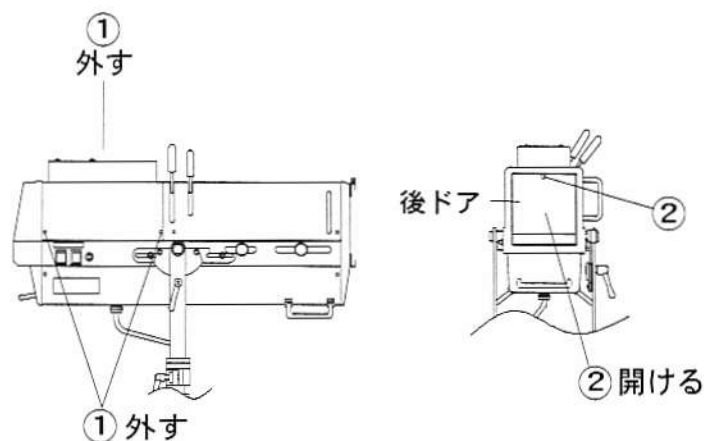
注) 強く拭くとズームレンズ（前玉）、ズームレンズ（後玉）、リフレクタにキズがつく恐れがありますので注意してください。



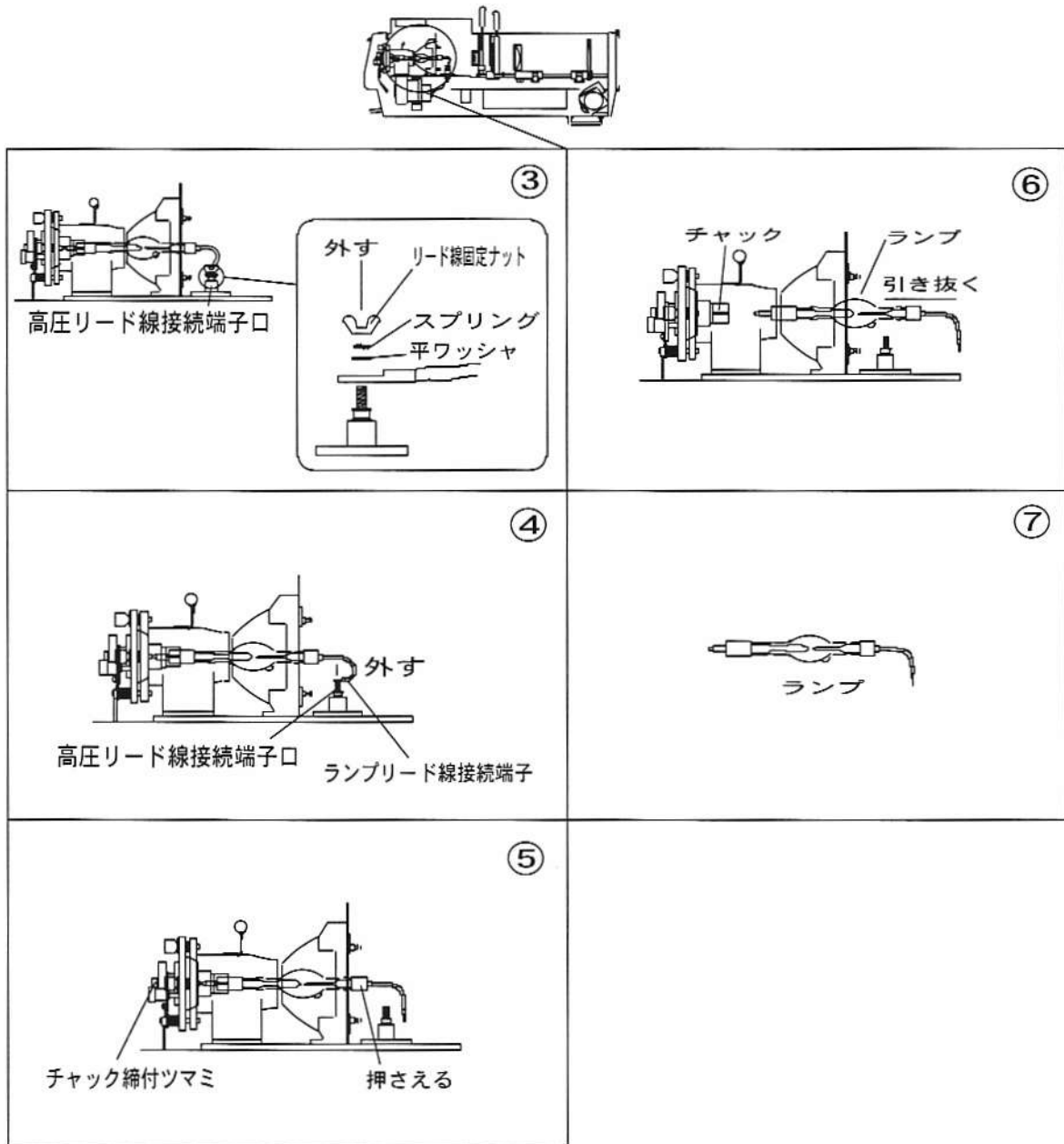
(2) ランプの交換

ランプに以下の現象が現れたらランプ（寿命に近づいている）を交換してください。

- ・ ランプに変色、黒化が生じた場合。
- ・ ランプの電極（一極）が半田が溶けたように極端に丸くなっている場合。
- ・ 照射円にちらつきが生じてきた場合。
- ・ ランプ点灯の際、ランプの電極間に高圧スパークが掛かってもランプがなかなか点灯しない場合。
- ・ ランプリード線接続端子に異常変色、焼損が生じた場合。
- ・ 使用時間が器具取付寿命【P-27 主な仕様（適合ランプ）】時間を超えた場合。

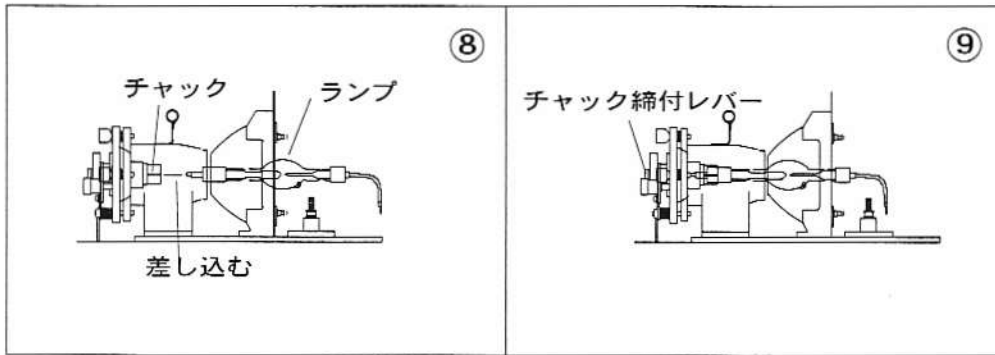


- ① 後カバー固定ビスをまわし、後カバーを外してください。
排気ファンのコネクタも外してください。
- ② 六角穴付ツマミをまわし、後ドアを開けてください。



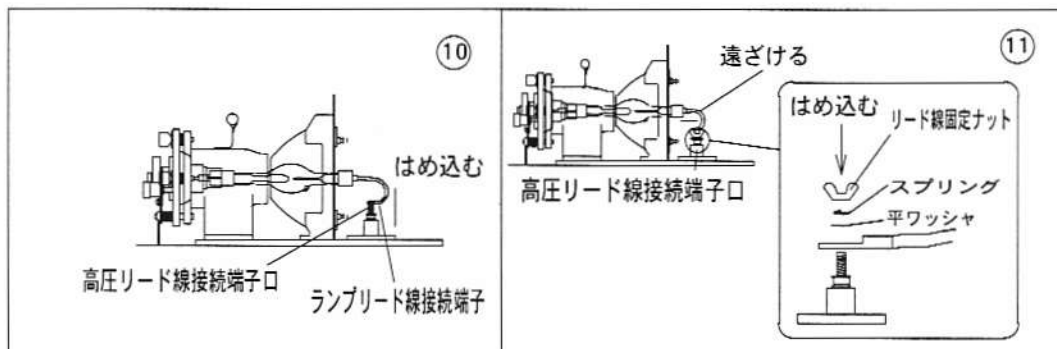
- ③ スパナなどを使用してリード線固定ナット、スプリングワッシャ、平ワッシャをはずし、高圧リード線接続端子口より外してください。
- ④ ランプリード線接続端子を高圧リード線接続端子口より外してください。
- ⑤ ランプを落とさないようにランプ口金を持ちながら、チャック締付けレバーを反時計方向にまわしてください。
- ⑥ ランプをチャックより引き抜いてください。
- ⑦ 新しいランプをケースから取り出し、灯体から外したランプをランプケースに入れてください。

注) ランプを取扱場合は、必ず乾いた柔らかい布などを使用し、直接素手でランプに触れないでください。
 万一素手で触れた場合は、必ず無水アルコールで触れた部分を拭いてください。
 (ランプ付属のランプクリーナーで拭いてください。)



- ⑧ 新しいランプの+側の口金についているナットをはずし、チャックにしっかり差し込んでください。
- ⑨ チャック締付レバーを時計方向にまわし、ランプをしっかり固定してください。

- 注) ・ ランプを取扱場合は、必ず乾いた柔らかい布などを使用し、直接素手でランプに触れないでください。
 万ー素手で触れた場合は、必ず無水アルコールで触れた部分を拭いてください。
 (ランプ付属のランプクリーナーで拭いてください。)
 ・ ランプをリフレクタ等にぶつけない様注意して作業を行ってください。ランプ破損の原因になります。



- ⑩ リード線接続端子を高圧リード線接続端子口にはめ込んでください。
- ⑪ スパナなどを使用しリード線接続端子固定ナット、スプリングワッシャ、平ワッシャを高圧リード線接続端子口にはめ込み、しっかり締め固定してください。
 ランプ交換後は、ランプ調整をP-14【(1) ランプ調整】を参照し行ってください。

- 注) ・ ランプのリード線接続端子を固定する際、ランプのリード線を灯体金属部分より出来るだけ遠ざけて固定してください。
 遠ざけないと、高圧リークによるランプ不点灯の原因となります。
 ・ ランプを素手で触れないでください。
 万ー触れた場合は、必ず無水アルコールにて触れた部分を拭いてください。
 ・ ランプリード線接続端子がしっかり接続されていないと、接触不良が生じ接続部分が焼け、故障、火災の原因となります。

(3) ランプ接続の点検

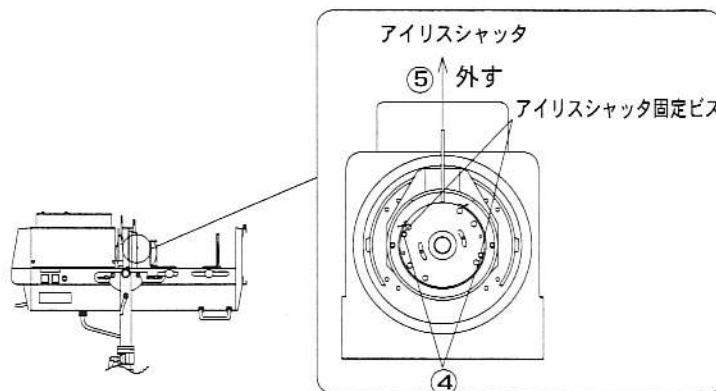
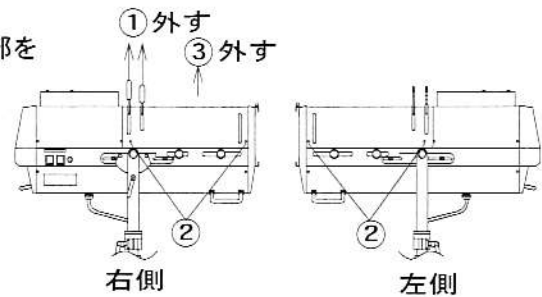
ランプを接続しているランプチャック、リード線接続部は、使用する前に必ず点検してから使用してください。

- 注) ・ チャックの締付が緩んでいる場合は、確実に締付けてください。
- ・ リード線接続端子固定ナットが緩んでいる場合は、確実に締付けてください。

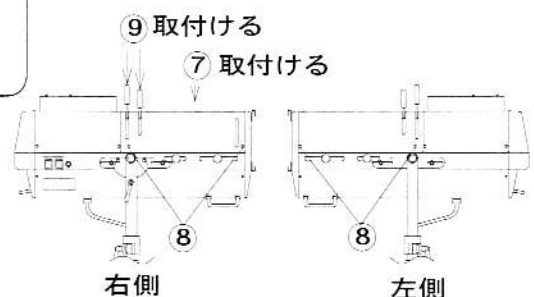
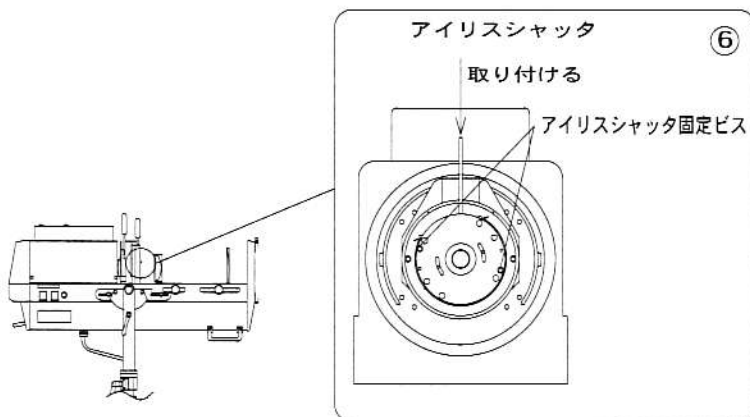
(4) アイリスシャッタの交換

アイリスシャッタの動きが固くなったら、新しいアイリスシャッタと交換してください。

- ① アイリスシャッタ, カッタの各操作レバー取手部をまわし、外してください。
- ② 灯体の前カバーの固定ビスをまわし、外してください。
- ③ 灯体の前カバーを外してください。
- ④ アイリスシャッタ固定ビスをまわし、外してください。
- ⑤ 動きが固くなったアイリスシャッタを外してください。



- ⑥ 新しいアイリスシャッタをアイリスシャッタ固定ビスで灯体に固定してください。
- ⑦ 灯体の前カバーを灯体に取り付けてください。
- ⑧ 前カバー固定ビスで前カバーを固定してください。
- ⑨ アイリスシャッタ, カッタの各操作レバー取手部を各レバーに取り付けてください。



(5) カラーチェンジャのカラーフィルタ（別途）の交換

カラーチェンジャ（別途）の色がぬけてきた場合、カラーフィルタ（別途）を交換してください。
P-13【(7) カラーチェンジャの取付】を参照してください。

12. 故障診断

機器に異常が発生した場合、以下の確認を行ってください。

現象	原因	点検箇所	対策
ランプを点灯しようとしても電極間に高圧スパークが発生しない	灯体の本体電源スイッチがONになっていない	灯体の本体電源スイッチのON/OFFを確認してください	灯体の本体電源スイッチをONにしてください
	スタータが作動しない	灯体の点灯スイッチをONにしても『パチパチ』という音の有無を確認してください	音がしない場合は、スタータを交換する必要があります 音がする場合は、スタータは正常です
スタータは正常に動作しているがランプが点灯しない	電気回路の接触不良または断線が考えられます	各部のコネクタ及び端子台接続を確認してください	各部のコネクタ及び端子台の接続を確実に行ってください
	ランプの寿命が考えられます	ランプの電極間に高圧スパークが発生している	新しいランプと交換してください

13. 日常点検項目と修理依頼

日常点検は、ご購入頂いた照明器具の性能維持と操作の安全を確保するために必要です。以下の日常点検チェックリストに基づき日常点検を励行され、安全に十分ご留意の上ご使用ください。

日常点検チェックリストに基づいて点検した結果、修理依頼が必要な場合は、ご使用を控えた弊社までお問い合わせください。

また、以下の場合は直ちにご使用を中止し、弊社へ修理依頼をお問い合わせください。

- 点灯中に灯体内の1つあるいは全ての冷却ファンの回転音がしない。
- 点灯中に灯体内のスタータの動作音（" チッチッ・・・" という音）がする。
- 点灯中に灯体内で異常音が発生する。

日常点検項目	処置内容				
	増締め	交換	清掃	調整	修理依頼
1. スタンド					
(1)スタンドの異常変形、損傷はありませんか。					○
(2)キャストの異常変形、損傷はありませんか。					○
(3)キャストの緩みはありませんか。	○				
(4)スタンド固定ツマミの締付に異常はありませんか。					○
(5)灯体の高さ調整するパイプ固定用ハンドル動作、締付異常はありませんか。					○
(6)落下防止リングに変形、損傷はありませんか。		○			
(7)落下防止リングの締付に異常はありませんか。		○			
(8)ネジ類に緩みはありませんか。	○				
2. ランプ	増締め	交換	清掃	調整	修理依頼
(1)ランプの変色、黒化はありませんか。		○			
(2)ランプの電極(一極)が半田がとけたように極端に丸まっていますか。		○			
(3)ランプリード線接続端子に異常変色、焼損はありませんか。		○			
(4)ランプがランプチャックに確実に装着されていますか。				○	
(5)リフレクタに対してランプ調整(上下左右)が極端にずれていませんか。				○	
(6)ランプ調整機構の動作、締付に異常はありませんか。					○
3. 灯体	増締め	交換	清掃	調整	修理依頼
(1)転倒防止ワイヤ支持軸の異常変形、損傷はありませんか。					○
(2)灯体の異常変形、損傷はありませんか。					○
(3)角度調整部(灯体の上下左右)の動作、締付に異常はありませんか。					○
(4)入力電源コードに変色、亀裂、変形はありませんか。		○			
(5)カラーチェンジャ取付枠に変形、損傷はありませんか。					○
(6)カラーチェンジャ取付枠の取付金具に変形、損傷はありませんか。					○
(7)カラーチェンジャ等に破損、変形はありませんか。		○			
(8)カラーチェンジャ等は、確実に取付けられていますか。	○				
(9)ズーム調整機構の動作に異常はありませんか。					○
(10)アイリスシャッタの動作に異常はありませんか。		○			
(11)カッタの動作に異常はありませんか。					○
(12)レンズ(前玉/後玉)、リフレクタは汚れていませんか。			○		
(13)レンズ(前玉/後玉)、リフレクタに破損はありませんか。					○
(14)キットベーク板にひび割れ、焼損はありませんか。					○
(15)アーク安定マグネットに緩みはありませんか。	○				
(16)吸気口及び排気口に塵や紙吹雪はありませんか。			○		
(17)整流器の異常変形、損傷はありませんか。					○
(18)灯体内の塵や紙吹雪はありませんか。			○		
(19)本体カバー、本体ドアは固定ビスで確実に取付けられていますか。	○				
(20)ネジ類は緩みはありませんか。	○				

注意！！1. 必ず入力電源を切り(ブレーカ等)、灯体の本体電源スイッチをOFFにしてから点検を行ってください。

2. 手や腕に貴金属や精密機器を身につけて作業しないでください。

定期点検のお勧め

使用期間において経年変化または、ご使用状況によっては消耗、劣化する部品や絶縁の低下がありますので、専門技術者による定期点検をお勧めします。定期点検については、弊社へお問い合わせ願います。

弊社の専門技術者がお伺い致します。

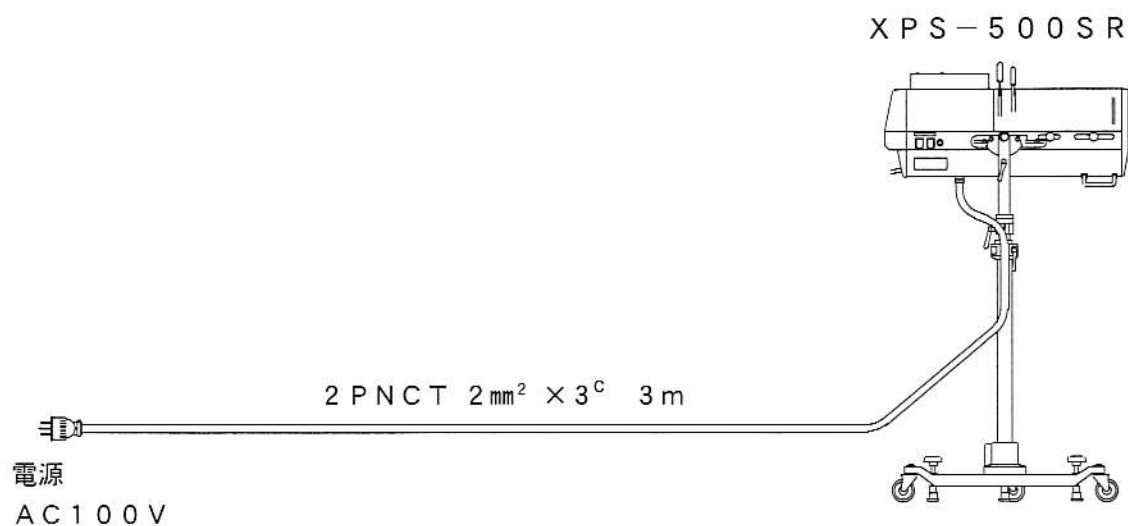
修理依頼について

日常点検チェックリストに基づいて点検した結果、修理依頼の必要がある場合、およびその他の異常がある場合は、弊社へ修理依頼をお願いいたします。弊社の専門技術者がお伺い致します。

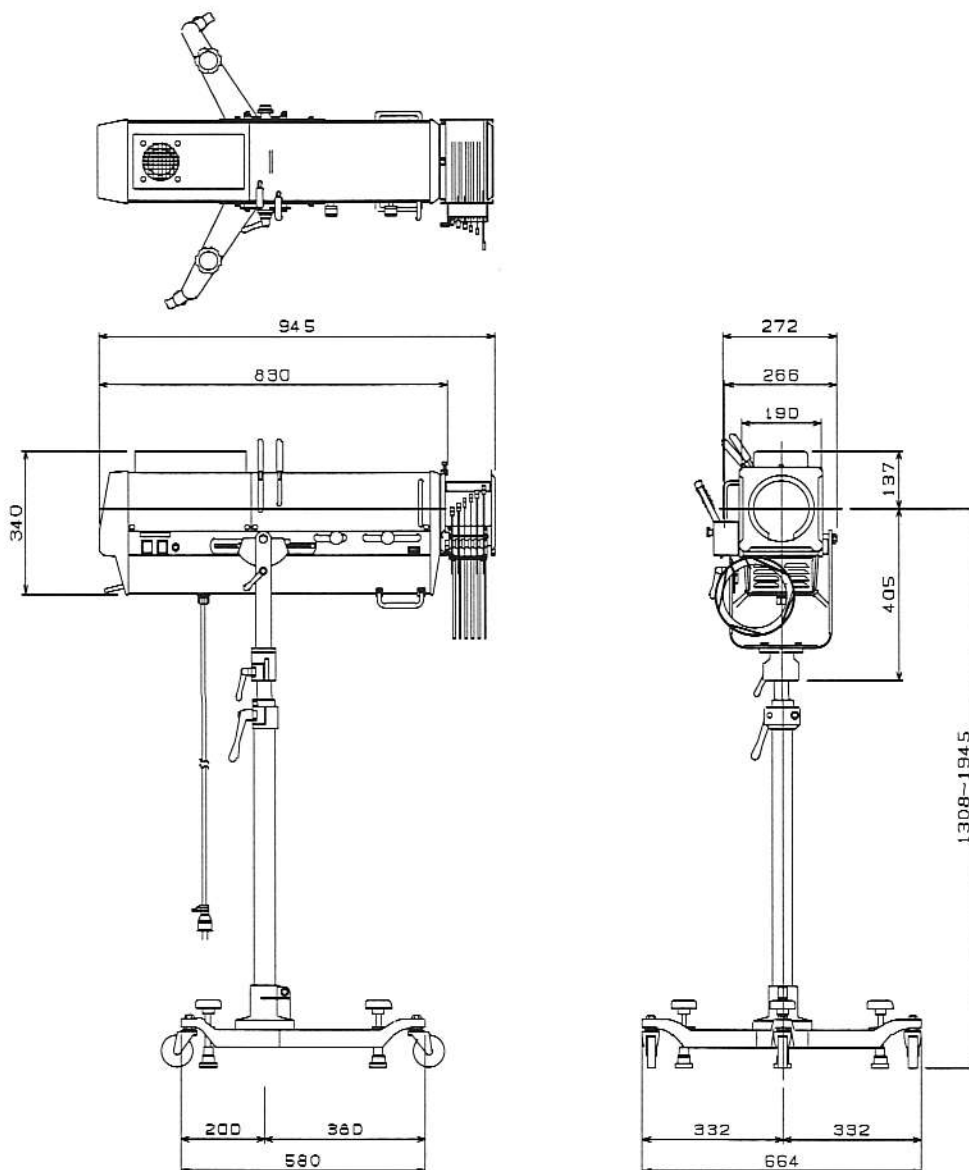
また、修理依頼される場合は、異常状態の確認、交換部品選定のため、次の点についてお聞かせください。

- ご購入年月日
- ご購入先代理店名
- 灯体（後ドア・後カバー）の型式・シリアル番号
- ご使用状況および異常状態の詳細（取扱説明書に記載の部品No）

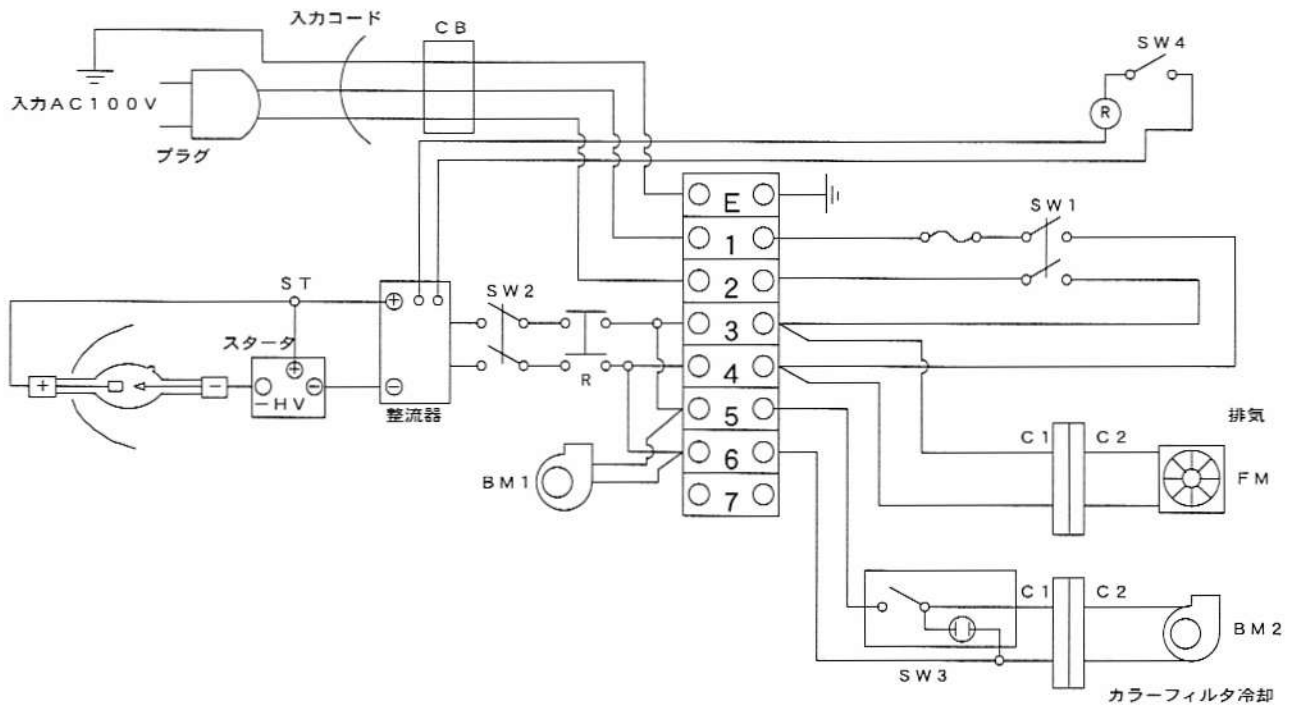
総合配線系統図



外觀寸法図 (XPS-500SR)

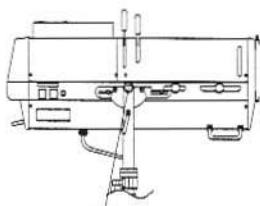


灯体内部配線系統図

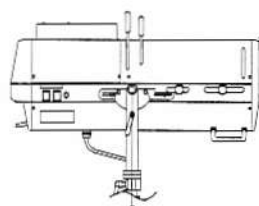


転倒防止ワイヤー取付支持軸の取付方法（オプション）

- ① 現行の本体支持軸（灯体左右の2個）を取り外してください。
注） 灯体がスタンドより落下しないよう灯体をおさえながら行ってください。
- ② 付属の転倒防止ワイヤー取付支持軸を取付けてください。（灯体左右の2個）
注） 灯体がスタンドより落下しないよう灯体をおさえながら行ってください。
- ③ 転倒防止ワイヤーを転倒防止ワイヤー取付支持軸に固定してください。
注） 転倒防止ワイヤーは、3mm以上の太さのものを使用してください。



① 取り外す
本体支持軸



② 取付ける
転倒防止ワイヤー取付支持軸



③ 転倒防止ワイヤー固定

14. 主な仕様

機器構成		主な仕様			
灯体型名	XPS-500SR (整流器内蔵)	定格電圧	単相100V		
		消費電力	650W		
		定格周波数	50/60Hz		
		入力電流※1	9A (10A) 100V		
		最高周囲温度	40℃		
		最高表面温度	66℃		
		最小照射距離	4m		
		最小離隔距離	0.3m		
		使用角度範囲			
		入力ケーブル	2PNC 2.0mm ² ×3C×3m		
		接続	100V用接地付2Pコネクタ		
		本体質量	24.5kg		
		本体寸法	H340×W266×D830mm		
		照度データ	照射距離	最小照射径	照度
			5m	0.7m	24,000 lx
			10m	1.3m	6,100 lx
	15m	2.0m	2,700 lx		
	20m	2.6m	1,500 lx		
	25m	3.3m	1,000 lx		
	ズーム比: 1.6倍以上				
	騒音	距離1m 45dB以下			
	材質	アルミ鋳物と薄鋼板製			
	塗装色(マニル値)	本体・ア・前面カバー: 5Y7/2 上記以外本体: 10YR3/2(チタニ)			
適合ランプ	UXL-500PR	点灯電圧	DC20V		
		定格消費電力	500W		
		定格電流	DC25A		
		全光束	15,000 lm		
		色温度	約6,000K		
		冷却方法	強制空冷4~6m/s		
		器具取付ランプ平均寿命	1,000H		
		器具取付ランプ平均寿命	1,000H		
スタンド (固定型)	STM-X3	材質	アルミ鋳物と鉄パイプ		
		質量	21kg		
		寸法	H968~1605×W664×D580mm		
		塗装色(マニル値)	10YR3/2(チタニ)		
スタンド (折畳型)	STM-X	材質	アルミ鋳物と鉄パイプ		
		質量	10kg		
		寸法	H710~1210×W800×D700mm		
		塗装色(マニル値)	10YR3/2(チタニ)		

※1: () 内は始動電流(突入電流)

ウシオライティング株式会社

東京本社	〒104-0032	東京都中央区八丁堀2-9-1 秀和東八重洲ビル5F TEL. 03 (3552) 8264(代)
大阪支店	〒532-0011	大阪市淀川区西中島5-13-9 新大阪MTビル1号館4F TEL. 06 (6886) 2622(代)
名古屋支店	〒461-0002	名古屋市東区代官町39-17 鹿島貿易ビル7F TEL. 052 (936) 1255(代)
福岡営業所	〒812-0016	福岡市博多区博多駅南1-8-12 博多駅南MTビル4F TEL. 092 (411) 5945(代)